

○「網野町域の集落営農の可能性協議」

(京都府京丹後市網野町地区連絡会議)(平成31年2月)

担い手への
農地利用の
集積・集約化

遊休農地の
発生防止・
解消

新規参入の
促進

その他
(農業委員会の
体制強化等)

1 活動の日時や時期、場所等

- 日時(時期): 平成31年2月6日 午後6時~7時
- 場 所: 京丹後市網野町教育会館
- 出席者: 農業委員2人(欠席1人)
最適化推進委員2人(欠席2人)
- 報告者: 石嶋政博 農業会議現地推進役

無し



2 地区の特徴、状況、課題

- 商業地と農業地帯(内陸の水田及び開発畑、海岸沿いの砂丘畑)に区分
- 大規模水田農家や砂丘畑の野菜農家、ハウスによる花卉農家、多頭飼育の畜産農家など農業経営体が比較的元気

3 課題解決に向けた活動(農地利用の最適化推進の取組と工夫)

- 次期委員の候補者には交代する候補者を選定して申し出ることを確認
- 「米酒交換ファンド」のお酒が完成して試飲を行った報告
- 集落営農の推進資料を説明するが網野町域では集落全体で営農を検討することは困難

4 活動結果

- 情報・意見交換 1 時間
- 担い手への集積 a 増加
- 遊休農地面積 a 解消
- 新規就農者 人 支援